


整理番号	HT29084	分野	人文・その他	キーワード	言語学
------	---------	----	--------	-------	-----

研究機関名	東京工業大学				
プログラム名	目で見てわかる昔の日本語と今の日本語: タイムマシンに乗らずに行ける昔の世界				
先生(代表者)	山元 啓史(やまもと ひろふみ) リベラルアーツ研究教育院・准教授				
自己紹介	大学卒業から今までずっと外国人に対して日本語を教えました。教えているうちに「ことばはどんな形をしているのだろう」と思い、言語学を勉強しはじめました。いろいろなことばのおもしろさを知るために、アメリカとオーストラリアに留学しました。世界のことばと日本のことばを比較したり、昔のことばがどうして今の形になったかを調べるようになりました。ことばは誰もが使える楽しい宝物のように思います。				
開催日時・募集対象	平成29年8月2日(水)	受講対象者	中学生	募集人数	20名
集合場所・時間	東京工業大学西1号館 留学生ラウンジ		(集合時間)	9:50	
開催会場	東京工業大学大岡山キャンパス 住所: 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W1-8 アクセスマップ URL: <a href="http://www.titech.ac.jp/maps/index.html">http://www.titech.ac.jp/maps/index.html</a>				
内 容					
ことばは時代につれて変化していきます。今の私たちの知っていることばの意味は今の意味で、昔のことばの意味とまったく同じではありません。もしタイムマシンに乗って昔の日本語が聞けたなら、「あれえ～、何か変だぞ、ちがうぞ？」と思うことでしょう。今では大昔の録音は残っていませんから、実際に聞くことはできません。しかし、昔の文章から、ことばの使い方を図に描いて目で見ることはできます。そんな目で見てわかる昔のことばの世界についてお話をします。					
スケジュール				持 ち 物	
9:50～10:00 受付(大岡山キャンパス西1号館1階ラウンジ集合)				筆記用具	
10:00～10:20 開講式: あいさつ、科研費の説明					
10:20～10:45 自己紹介: 参加者、ご家族の皆様、山元研究室学生				特 記 事 項	
11:00～11:45 講義: ことばの意味を図で見る仕組みって何だろう。					
12:00～13:00 ランチタイム: サンドイッチ 参加者とおしゃべりしながら、楽しく食べましょう。				暑いので、脱水症状にならないように、各自お飲み物と、汗を拭く手ぬぐい等をご持参ください。	
13:00～13:45 実習: コンピュータで自分のネットワークを描こう。					
14:00～14:45 休憩: クッキータイム					
15:00～15:45 お散歩: 鳥人間コンテストのマイスターを訪問しよう!					
16:00～16:45 発表会: みんなで意見と感想を述べよう!					
17:00～17:15 修了式: アンケート記入、未来博士号授与、写真撮影					
17:15 終了・解散: お疲れさま。					

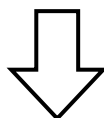
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	東京工業大学リベラルアーツ研究教育院・山元啓史
住所：	東京都目黒区大岡山 2-12-1 W1-8
TEL 番号：	03-5734-2324
FAX 番号：	03-5734-2324
E-mail：	yamagen@ila.titech.ac.jp
申込締切日：	平成 29 年 7 月 20 日(木)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月22日(土)までにメールにて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山元 啓史	H26-H28	基盤研究(C)	26370530	和歌用語シソーラスの開発と用語空間記述に関する基礎研究
山元 啓史	H22-H24	基盤研究(C)	22520458	和歌形態素解析用辞書開発のための用語接続規則に関する基礎研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。